

一般質問



▲病気になっても安心してお医者さんにかかれるように

子供の医療費無料に

答弁 = 現行制度で対応

答弁 井上理事

子育て世帯にとつて子どもの医療費負担軽減は切実な施策です。安心して子どもを生み育てる環境整備が求められます。明石市や稲美町で就学前まで無料化が発表されました。医療費の無料化に取り組むべき。

県制度を基本に所得制限を導入し、3歳未満の子どもについては県制度への上乗せ支援策として公費負担を実施。子育て支援は、相談、保育、医療、教育など社会全体で実行することが大切。現行制度で対応する。

生活応援の予算に

国と地方あがての行革の推進で、住民の暮らしは増税と年金・医療の改悪で大変です。ドーム・モニユメ



日本共産党代表

田中 久子

子育て世帯にとつて子どもの医療費負担軽減は切実な施策です。安心して子どもを生み育てる環境整備が求められます。明石市や稲美町で就学前まで無料化が発表されました。医療費の無料化に取り組むべき。

答弁 井上理事

県制度を基本に所得制限を導入し、3歳未満の子どもについては県制度への上乗せ支援策として公費負担を実施。子育て支援は、相談、保育、医療、教育など社会全体で実行することが大切。現行制度で対応する。

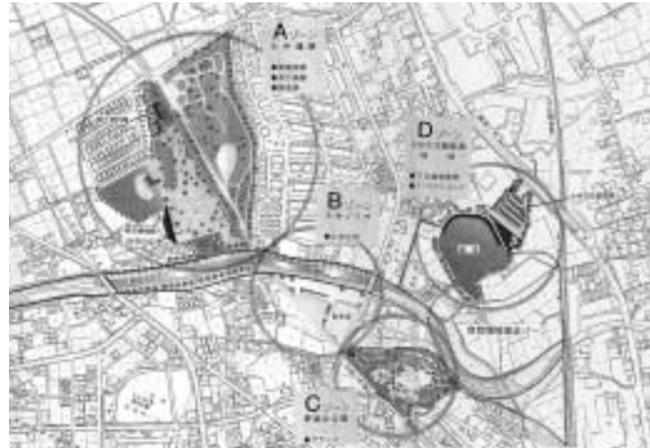
平成17年度では、定員管理や給与適正化と財政の健全化を推進し、約1億1千万円の効果を見込んでいる。今後の計画は、集中改革プランの6つの基本項目の取り組み事項を、目標年度を定め全庁挙げて推進したい。30人学級や中学校給食、デイサービス利用者の食事代補助などは考えていない。

国と地方あがての行革の推進で、住民の暮らしは増税と年金・医療の改悪で大変です。ドーム・モニユメ

答弁 細田理事
適切な維持管理に努力

1. 遮光フィルムを貼り付けて対応。
2. 大規模改修時に検討したい。
3. 照明灯は現状で支障がない。
4. 駐車場に制限があるためできるだけ乗り合わせをお願いしている。
5. 維持管理上問題があり、外に設置できない。

一般質問



▲時代の流れに沿った見直しを（文化ゾーン構想）

18年度施政方針を問う

答弁 = 今後も公共施設整備に努力

答弁 大辻教育長

①関連事業経費として、記念誌の発行、体操服などの支給、給食用の消毒保管庫などの購入を予定している。
②施設整備として、蓮池小で5教室、播磨小で3教室



清水 ひろ子

町民は税制改正・社会保険料などの負担増で苦しい生活を余儀なくされている。町民にとって必要な施策、町民が真に願う「町政のあり方」が反映された行財政運営を強く望むものです。

(1)播磨北小学校の廃止に伴い、関連事業として18年度の新規予算に4200万円が計上されている。①学校統廃合②施設整備③学童保育施設整備などの方針は。
④公共施設有効利用促進事業に490万円。計画段階で、なぜこれ程改善なのか。

答弁 佐伯町長

新会社への参画企業数は、10数社になる見込み。町の出資額5000万円は、全出資額の3割を超えない範囲。町が単独で取り組むより、効率的であり、

を普通教室に改修予定。
③蓮池の学童保育は、北小廃止で、19年度には110人を超える見込み。現施設の隣にもう1棟建設する。
④廃校後の小学校施設は、多様な施設が1箇所蓄積され、資源として大いに活用できる。ワークショップ、検討委員会を検討し、コンサルに策定を委託する。
(2)町内企業が出資して設立される新会社に町も参画し、JRR土山駅南地区の整備促進に努めるといことですが、町が出資する有益性は。

答弁 佐伯町長

公園の建設費などを、町債によって事業費をまかなうことにより、将来の住民にも負担を求め、税負担の公平性を確保したい。
他と比べて起債制限比率は低く、将来的な財政経営を圧迫するとは考えていない。今後も引き続き公共施設整備に努力していきたい。

メリットがあると考え。東播磨地域の行政・情報発信・商工会サービス、多目的ホール、各種事務所からなる交流センター館や最小限度の商業施設の配置など公益性の高い施設を予定。

(3)公園整備事業
今年も引き続き建設される大中遺跡公園などの公園整備に3億9000万円。年度末には、町債残高が約200億円、町民一人あたりの借金は約58万円になると見込まれている。ハード整備に費やす多額の予算の意義、その必要性は。